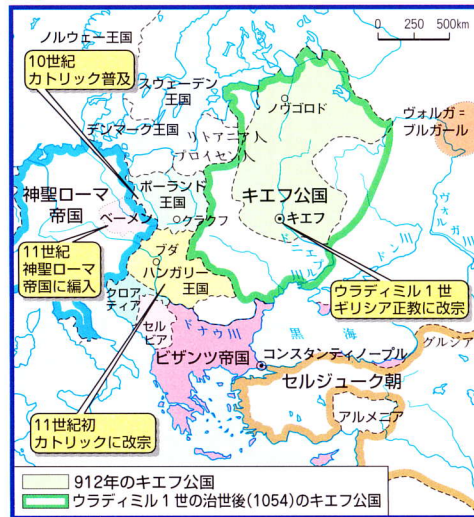


1 11世紀の東ヨーロッパ



2 ロシアの興隆(14~16世紀)



3 東欧諸国の変遷

東ヨーロッパ		チェコ・スロヴァキア	ハンガリー	ポーランド (P144[8]地)	ロシア (P113[1]図, P144[1]年)
南部	西部	東部			
<p>アジア系 ノルマン系 スラヴ系</p>		<p>830 モラヴィア王国(～906) キュリロスがギリシア正教を布教</p> <p>10c初 ベーメン王国 10c後半 カトリックが普及 11c後半 神聖ローマ帝国に吸収 1346 ルクセンブルク朝(～1437) 神聖ローマ帝国の支配 カレル1世(位1346～78) 兼神聖ローマ皇帝(カール4世)(位1347～78)</p> <p>1348 ブラハ大学設立 1356 金印勅書発布 1377「教皇のパピロン捕囚」終結 ジギスメント(位1419～37) 兼神聖ローマ皇帝(位1411～37) 兼ハンガリー王(位1387～1437) 1414～18 コンスタンツ公会議を開く 1415 フスの火刑 1419～36 フス戦争 1526 ハプスブルク家支配(～1918)</p>	<p>9c末 マジャール人、パンノニアに移住 955 レヒフェルトの戦い敗北 10c末 ハンガリー王国 建国 11c初 カトリックに改宗 1038 王位継承権争い(～77)</p> <p>1301 ハンガリー王国アルパード朝断絶、選挙王制 1308 アンジュー朝(～86) ナポリ王国アンジュー家 1387 ルクセンブルク朝(～1437) 1396 ニコポリスの戦いの戦い</p>	<p>960 ポーランド王国 建国(ピアスト朝) ○ドイツ人の東方植民でカトリックが普及 1241 ワールシュタットの戦い 13c ドイツ騎士団領成立、ポーランドは内陸国となる 14c カジミェシュ(カシミール)大王全盛期 1364 クラクフ(クラカウ)大学設立 1386 リトアニア=ポーランド王国 建国(ヤゲウォ[ヤゲロー]朝) (リトアニア公ヤゲウォとポーランド女王の結婚で成立。ドイツ騎士団領に対抗するため建国) 1410 タンネンベルクの戦い(ドイツ騎士団を破る) ○ハンガリー王国と連合→全盛期 1543 コベルニクス(クラクフ大学出身)地動説を発表 1572 ヤゲウォ朝断絶、選挙王制</p>	<p>862 ルーシ族の首長リュリク(ルーリック)、ノヴゴロド国 建国(P113[1]図) (ドニエプル水路の確保が目的) ○東スラヴ族との融合化 882 キエフ公国 建国(P113[1]図) ○黒海・バルト海の交易中継地として繁栄 989 ウラディミル1世(位980～1015) ギリシア正教に改宗 1243 キプチャク=ハン国 の支配(パトゥグが建国) ○モンゴル人の支配(「タタルのくびき」) 1380 モスクワ大公ドミトリー クリコヴォの戦いでキプチャク=ハン国軍を破る ○モスクワ大公国、東ロシア諸公国を統合 1480 モスクワ大公国 独立</p> <p>イヴァン3世(位1462～1505) ●ソフィア(ビザンツ皇帝の姪)と結婚。 ツァーリ称号とビザンツ帝国紋章を継承</p> <p>イヴァン4世(雷帝)(位1533～84) ●正式にツァーリの称号を使用 ●恐怖政治 ●農奴制の強化 ●イェルマークのシベリア遠征(1581)</p>

東ヨーロッパの諸民族

系統	民族	建国	宗教
西スラヴ族	ポーランド人	●ピアスト朝による王国形成(10c)	●カトリックの普及(10c)
	チェク人 スロヴァク人	●モラヴィア王国形成(9c) ●ベーメン(ボヘミア)王国形成(10c)	●カトリックに改宗(11c) ●ルター派へ一部改宗(16c)
南スラヴ族	クロアチア人	●クロアチア王国形成(10c)	●カトリックに改宗(8c)
	セルビア人	●セルビア王国形成(10c)	●ギリシア正教に改宗(9c)
アジア	マジャール人	●ハンガリー王国形成(10c末)	●カトリックに改宗(11c初)
	ブルガール人	●ブルガリア王国形成(7c) ●スラヴ人に同化、全盛期(9c)	●ギリシア正教に改宗(9c) ●キリル文字による布教(9c)
ラテン	ルーマニア人	●モルダヴィア公国・ワラキア公国形成(14c)	●ギリシア正教に改宗

ロシア文字もギリシア正教から

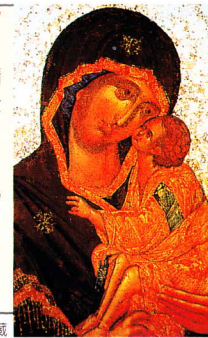
ギリシア文字
↓
キリル文字 9c末ブルガリアで誕生。10c末ギリシア正教と共にキエフ公国に普及
↓
ロシア文字 1704年ピョートル1世がキリル文字を改訂。1918年再改訂し現行になる

ギリシア文字	Α Β Γ Δ Ε Ζ Η Θ
ロシア文字	А Б В Г Д Е Ж З



キエフの聖ソフィア聖堂(1037年建立)
教会の丸い屋根は火(情熱)、天井は天、床は世界を表す。椅子はなく、礼拝の時は立っている。礼拝者たちはイコン(礼拝用の板絵)の前で祈り、そこに接吻する。
「聖母マリア」(イコン)

トレチャコフ美術館(モスクワ)蔵



雷帝「イヴァン4世」

— ツァーリズムの確立者 —

スターリンはイヴァン4世を「レーニンの先駆者」と呼び高く評価した(P199コ)。イヴァン3世の孫で3歳で即位し、親政を開始したのは1547年。公式にツァーリを称した。政治能力は優れていたが、猜疑心の強い残忍な性格で雷帝と恐れられた。

●大貴族弾圧…土地を取り上げ皇帝に忠実な下層貴族に分配
●身分制議会(ゼムスキー=ソボル)召集
●農奴制強化

イヴァン4世(雷帝)
長男を殴り殺したイヴァン4世
諍いから長男を殺してしまい、悲嘆に暮れる。

